

氏 名	所 属	職 名	学 位
佐藤 大典	健康科学部 健康スポーツ科学科	准教授	博士(スポーツ学)
資 格			
修士(体育学)、博士(スポーツ科学)、公認水泳コーチ 3 高等学校教諭一種免許(保健体育)、中学校教諭一種免許(保健体育)			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル(出版元又は掲載誌)		
平成 29	最大と最大下泳におけるクロール泳中のキック動作方向の比較.(スポーツ健康科学研究, 39; 1-7.)		
平成 29	Water Sensation During Passive Propulsion for Expert and Nonexpert Swimmers. (Perceptual and Motor Skills, 124(3); 662-673.)		
平成 30	ロンドン五輪選考会とリオデジャネイロ五輪選考会のレースパラメータの比較: 男子短・中距離自由形種目に着目して.(スポーツパフォーマンス研究, 10; 72-82.)		
平成 30	運動中の身体感覚へのアプローチ 水中における身体感覚のレビューと熟練者と未熟練者の水中推進感覚の比較.(中京大学体育研究所紀要, 32; 19-25.)		
平成 31	バックストロークレッジを用いた背泳ぎスタート動作の事例的研究~競技レベルが異なる女子選手を対象として~.(中京大学体育研究所紀要, 33; 33-36.)		
令和 2	ジュニア競泳選手におけるクーリングダウンの方法の検討: サブプールを用いたクーリングダウンができない環境を仮定して.(びわこ成蹊スポーツ大学研究紀要, 17; 19-27.)		
令和 2	大学競泳選手における心理的競技能力と実力発揮の関係: 地方大会を対象として.(びわこ成蹊スポーツ大学研究紀要, 17; 29-34.)		
令和 2	マウスガード装着の有無が蹴伸びの蹴り出し初速度と 5 メートル通過時間に与える影響~大学トップレベル競泳選手を対象として~.(中京大学体育研究所紀要, 34; 29-34.)		
令和 3	競泳競技のリレー種目における引き継ぎスタート方法に関する研究: オーバーステップスタートの台上動作に着目して.(スポーツパフォーマンス研究, 13; 30-39.)		
令和 3	クロール泳におけるフリップ・ターン動作の基礎的研究~初級者のフリップ・ターン動作の特徴~.(中京大学体育研究所紀要, 35; 53-57.)		
令和 3	バレーボールにおけるレセプション成功率が試合に及ぼす影響: 関西大学バレーボール連盟女子 3 部リーグ戦 B 大学に着目して.(びわこ成蹊スポーツ大学研究紀要, 18; 87-92.)		
令和 4	エリート選手とジュニアエリート選手のキックスタートに関する事例的研究: ジュニアエリート選手のパフォーマンス向上の要因について.(中京大学体育研究所紀要, 36; 31-34.)		
令和 5	大学女子硬式野球選手の打球速度に関係する身体組成および体力要素.(トレーニング科学, 35(3); 339-344.)		
令和 6	Jump Height Ingenerated by Countermovement and Arm Swing Better Correlates with Proagility Shuttle Run Tests but Not with Change of Direction		

令和 6	Deficits in Collegiate Female Athletes. (The Journal of Sports Medicine and Physical Fitness, 64(8); 749-757.)
令和 6	Change-of-Direction Performance and Its Deficits in Relation to Countermovement-Jump Height and Phase-Specific Performance Among Female Athletes. (International Journal of Sports Physiology and Performance, 19(11); 1256-1263.)
令和 7	Effect of Backstroke Ledge on Backstroke Start Technique for Water Entry. (Sports Biomechanics, 23(12); 3235-3245.)
令和 7	バックストロークレッジはスタートパフォーマンスを向上させるのか？. (水泳水中運動科学, 28(1); 1-5.)
令和 7	Concentric Rate of Force Development, Squat Strength, and Faster Unloading Associated With Change-of-Direction Performance and Its Deficit in Female Volleyball Players. (International Journal of Sports Physiology and Performance, 20(5); 709-717.)
令和 7	Higher Backstroke Ledge Height Improves Early Phase of Backstroke Start Performance in Competitive Swimming. (International Journal of Sports Physiology and Performance, 20(10); 1411-1416.)
令和 8	Segment-Specific Relationship Between Anaerobic Critical Velocity and 100-m Front Crawl Performance in a 25-m Pool. (International Journal of Sports Physiology and Performance, 21(6); 767-772.)
所 属 学 会	
日本水泳・水中運動学会、日本体育・スポーツ・健康学会、 日本コーチング学会、日本バイオメカニクス学会	
主 な 社 会 的 活 動	
年 度	活 動 内 容
平成 30 年	一般社団法人愛知水泳連盟 医・科学委員会 委員（現在に至る）
令和元年	日本水泳・水中運動学会若手の会 委員（現在に至る）
令和 5 年	公益財団法人日本水泳連盟 科学委員会 委員（現在に至る）
令和 7 年	一般社団法人滋賀県水泳連盟 競泳委員会医科学部門 委員（現在に至る）